

平成30年度一般会計・特別会計決算概要

議案番号	第69号 一般会計			第70号 国民健康保険特別会計			第71号 公共下水道事業特別会計			第72号 介護保険特別会計			第73号 後期高齢者医療特別会計			
事業概要	【主な執行状況(新規・拡充等)】 【子どもが健やかに育つ環境の整備】 ・幼保連携型認定こども園及び民間認可保育所への施設整備補助 ・大久保こども園及び新習志野こども園の施設整備 ・保育士処遇改善事業費補助金の拡充 ・放課後児童会支援員の待遇改善 【未来をひらく教育の推進】 ・谷津小学校の校舎・体育館等の全面改築工事 ・新学校給食センターの建設工事の実施 ・習志野文化ホールの大規模改修工事の実施 【保健・医療・福祉の充実】 ・受動喫煙の防止に関する条例の制定 ・成年後見センターの常設設置 【公共施設再生の推進】 ・大久保地区公共施設再生事業の施設整備の実施 ・新消防庁舎の建設に向けての事業者の選定 【財政健全化の推進】 ・文書管理システムの導入による内部管理業務の効率化			・年間平均加入世帯数 20,809世帯(21,520世帯) ・年間平均加入者数 31,528人(33,069人) ・加入者1人当りの総医療費 353,812円(338,015円) ※()内は、29年度決算の状況			【公共下水道の整備】 下水道普及率:95.1%(94.8%) ※()内は、29年度決算の状況 【津田沼処理区】 ・藤崎地区の処理区域の拡大 ・津田沼浄化センターの改築 【印旛処理区】 ・東習志野地区の処理区域の拡大 【高瀬処理区】 ・谷津地区の処理区域の拡大 【公営企業会計移行】 令和元年度からの公営企業会計の適用及び 企業局との組織統合に向け準備を進めた。 ※平成30年度の決算は、地方公営企業法の規定により、平成31年3月31日で打ち切り決算となっている。			・第1号被保険者数 40,367人(39,862人) ・要介護、要支援認定実人数 第1号被保険者数:6,622人(6,193人) 第2号被保険者数:154人(138人) ・保険給付費総額 9,448,230千円(9,087,906千円) ・地域支援事業費総額 576,419千円(417,537千円) ※()内は、29年度決算の状況			・被保険者数 20,115人(19,071人) ※()内は、29年度決算の状況			
		決算額(円)	予算対比	前年対比	決算額(円)	予算対比	前年対比	決算額(円)	予算対比	前年対比	決算額(円)	予算対比	前年対比	決算額(円)	予算対比	前年対比
	歳入総額 A	61,748,180,530	96.3%	3.7%	13,755,050,800	99.8%	△13.1%	4,653,499,451	77.0%	△28.9%	10,834,225,561	97.6%	5.8%	1,967,395,924	98.9%	6.3%
	歳出総額 B	59,334,010,572	92.5%	3.8%	13,575,748,164	98.5%	△13.1%	5,229,627,689	86.6%	△19.8%	10,563,593,202	95.2%	5.8%	1,966,649,997	98.8%	6.5%
	差引 C=A-B	2,414,169,958			179,302,636			△576,128,238			270,632,359			745,927		
	翌年度へ繰越すべき財源 D	245,857,689			0			75,000			0			0		
	実質収支 E=C-D	2,168,312,269			179,302,636			△576,203,238			270,632,359			745,927		
	剰余金処分	財政調整基金積立金 1,100,000,000 円			—			—			—			—		
	翌年度への純繰越金	1,068,312,269 円			179,302,636 円			△576,203,238 円			270,632,359 円			745,927 円		

(参考)
翌年度4～5月収入支出分を含んだ実質収支相当額

103,650,903 円